

## 平成 30 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績（連結）について

### （1）売上収益

当第 2 四半期累計期間の売上収益は前年同期比 37 億円（3.2%）増の 1,214 億円となりました。

製品商品の売上は減少しましたが、ロイヤルティ・その他の営業収益が大幅増となったことから、売上収益は増収となりました。

製品商品の売上は、抗悪性腫瘍剤「オブジーボ点滴静注」の薬価が 2017 年 2 月より 50%引き下げられた影響などから 127 億円の減収となり、前年同期比 99 億円（9.3%）減の 974 億円となりました。一方で、ロイヤルティ・その他の営業収益が、「オブジーボ点滴静注」のロイヤルティ収入が前年同期比 93 億円（107.1%）増の 180 億円となるなど、大幅増となったことから、前年同期比 137 億円（131.2%）増の 241 億円となりました。

主要製品の状況については次の通り。

「オブジーボ点滴静注」は、前期に効能追加された腎細胞がん、頭頸部がんなどへの使用が拡大しているものの、薬価改定および競合品の影響から前年同期比 127 億円（23.8%）減少の 406 億円となりました。なお、数量ベースでは 50%強増加しています。

「グラクティブ錠」については、DPP-4 阻害剤の週 1 回投与製剤やメトホルミンとの合剤の発売に伴い競合がさらに激化しており、前年同期比 11 億円（7.5%）減の 137 億円となりました。

「オレンシア皮下注」は、前年同期比 13 億円（24.7%）増の 68 億円と堅調に推移しています。

「リカルボン錠」は、前年同期比 2 億円（3.5%）減の 54 億円と、ほぼ計画線上で推移しています。

「フォシーガ錠」は、前年同期比 17 億円（47.6%）増の 53 億円と、計画を上回って推移しています。

「リバスタッチパッチ」は、前年同期比 1 億円（1.8%）増の 45 億円となりました。

「イメンドカプセル／プロイメンド静注用」は、前年同期比横ばいの 50 億円となりました。

「カイプロリス点滴静注用」は、前年同期比 25 億円増の 27 億円と堅調に推移しています。

「オノアクト点滴静注用」は、前年同期比横ばいの 27 億円となりました。

「ステーブラ錠」は、前年同期比 3 億円（13.8%）減の 21 億円となりました。

本年 2 月に「二次性副甲状腺機能亢進症治療剤」として新発売しました「パーサビブ静注透析用」は、非常に立ち上がりが高く 14 億円となりました。

長期収載品については、後発品使用促進策の影響を受け、末梢循環障害改善剤「オパルモン錠」が前年同期比 13 億円減の 75 億円、気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤「オノンカプセル」が 6 億円減の 24 億円、「オノンドライシロップ」が 3 億円減の 15 億円、慢性膵炎治療剤「フオイパン錠」が 4 億円減の 16 億円、糖尿病性神経障害治療剤「キネダック錠」が 4 億円減の 12 億円となりました。

## (2) 営業利益

営業利益は前年同期比 33 億円 (11.1%) 減の 268 億円となりました。

「売上原価」は製品商品の売上が減少したことにより、前年同期比 17 億円 (5.4%) 減の 305 億円となりました。

「研究開発費」は、オプジーボ関連費用が増加したことにより前年同期比 61 億円 (24.1%) 増加の 314 億円となりました。「販売費及び一般管理費」は、パーサビブ等の新発売に係る営業経費やオプジーボの営業経費および安全性情報管理に関わる経費が増加したことにより、前年同期比 33 億円 (11.3%) 増加の 326 億円となりました。

「その他の収益」が 3 億円、「その他の費用」が 5 億円となりました。

以上のことから、営業利益は前年同期比 33 億円 (11.1%) 減の 268 億円となりました。

## (3) 税引前四半期利益

税引前四半期利益は前年同期比 27 億円 (8.8%) 減の 284 億円となりました。

営業利益が前年同期比 33 億円 (11.1%) 減の 268 億円となり、金融収支が前年同期比 6 億円増の 16 億円となりましたので、税引前四半期利益は前年同期比 27 億円 (8.8%) 減の 284 億円となりました。

## (4) 四半期利益 (親会社所有者帰属分)

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比 19 億円 (8.3%) 減の 212 億円となりました。

税引前四半期利益の減少にともない、税負担が 8 億円 (10.5%) 減の 71 億円となったことから、当第 2 四半期累計期間における四半期純利益は、前年同期比 19 億円 (8.3%) 減の 212 億円となりました。

## 平成30年3月期の業績予想（連結）について

「オブジーボ点滴静注」に係るロイヤルティ収入が期初予想を上回る見込みです。また、「オブジーボ点滴静注」が、薬価引下げ等の影響があったものの堅調に推移していることに加え、9月に効能が追加された胃がん領域での売上等を織り込み、平成30年3月期の通期連結業績を上方修正いたしました。

### （1）売上収益

売上収益は、期初予想の2,360億円から180億円上方修正し、前期比92億円（3.8%）増の2,540億円を予想しています。

製品商品の売上は期初予想の1,920億円から110億円上方修正して2,030億円（前期比5.3%減）、ロイヤルティ・その他の営業収益は期初予想の440億円から70億円上方修正し510億円（前期比67.4%増）を予想しています。

個別製品については次の通り。

「オブジーボ点滴静注」については、薬価引下げに加え、肺がん領域での競合品、最適使用推進ガイドラインの影響はあったものの、腎細胞がんおよび頭頸部がんへの使用が堅調に推移していること、9月には胃がんの効能追加が承認され順調な立ち上がりとなっていることから、期初計画の740億円から840億円に上方修正しました。

「オブジーボ点滴静注」以外で計画を修正したのは「フォシーガ錠」です。期初計画の100億円に対し、上期が53億円と想定を上回って伸長しており、通期計画を110億円に上方修正しました。なお、その他の新製品につきましては、通期計画に変更はございません。

「グラクティブ錠」は前期比1億円（0.4%）増の295億円、「オレンシア皮下注」は29億円（25.2%）増の145億円、「リカルボン錠」は3億円（2.6%）減の110億円、「リバスタッチパッチ」は11億円（12.9%）増の100億円、「イメンド／プロイメンド」が1億円（1.2%）増の100億円、「カイプロリス点滴静注用」は40億円（206.1%）増の60億円、「オノアクト点滴静注用」が3億円（4.8%）増の60億円、「ステーブラ錠」が3億円（5.7%）減の45億円、2月に新発売しました「パーサビブ静注透析用」は28億円増の30億円を予想しています。

長期収載品については、引き続き後発品使用促進策の影響を受けていることから、概ね20%程度の減収を見込んでおり、「オパルモン錠」が30億円（17.8%）減の140億円、「オノンカプセル」が13億円（19.0%）減の55億円、「オノンドライシロップ」が11億円（26.9%）減の30億円、「フオイパン錠」が8億円（21.7%）減の30億円、「キネダック錠」が4億円（13.2%）減の25億円と予想しています。なお、期初の通期予想からの修正はございません。

## (2) 営業利益

営業利益は、期初予想の 365 億円から 135 億円上方修正し、500 億円を予想しております。  
(前期比では 223 億円減)

売上原価は、製品商品の売上減少に伴い、前期比 20 億円 (3.1%) 減の 635 億円を見込んでいます。

「研究開発費」は、「オプジーボ点滴静注」への開発投資を含め、持続的成長を実現すべく積極的な投資を行うため、前期比 120 億円 (20.9%) 増の 695 億円を見込んでいます。(期初計画から変更なし)

「研究開発費を除く販売費及び一般管理費」は、「パーサビブ静注透析用」等の新製品やオプジーボ関連の営業経費、安全性情報管理に関わる経費の増加などにより、前期比 95 億円 (15.2%) 増の 715 億円を見込んでいます。(期初計画から変更なし)

「その他の収益」は、前期に計上した特許訴訟和解に伴う収入が発生しないため、前期比 149 億円 (82.4%) 減の 32 億円を見込んでおり、一方で「その他の費用」は前期比 29 億円 (51.5%) 減の 27 億円を予想しています。

## (3) 税引前利益

税引前利益は前期比 215 億円 (28.9%) 減の 530 億円を予想しています。

営業利益が前期比 223 億円 (30.8%) 増の 500 億円となり、金融収支を前期比 2 億円増加の 30 億円程度と見込むことから、税引前利益は前期比 215 億円 (28.9%) 減の 530 億円を予想しています。

## (4) 当期利益 (親会社所有者帰属分)

親会社の所有者に帰属する当期利益は前期比 163 億円 (29.2%) 減の 395 億円を予想しています。

税引前利益の減少に伴い、法人税等の税金費用は 52 億円減の 133 億円を見込んでいます。

なお、今年度の中間配当金は、創業 300 周年記念配当 5 円を含め、1 株当たり 25 円とさせていただきます。また、期末配当金については、1 株当たり 20 円とさせていただく予定にしております。